

# モノからコトへ

## ファナック

### パートナーと付加価値を提供

#### 新経営体制がスタート

#### 変革期の産業界でFA進化へ

ファナックは、これまで稲葉善治会長を最高経営責任者（CEO）として製造業の自動化にまい進してきたが、このたび、山口賢治社長をCEOとする新たな経営体制をスタートさせた。産業界はIoT（モノのインターネット）や人工知能（AI）の普及で変革期を迎えている。こうした技術で製造現場はどのように変わり、工作機械や産業用ロボットといった工場自動化（FA）はどのように進化するのか。世界の製造業に多くのFA機器を納めるファナックの稲葉善治会長に、日刊工業新聞社社長の井水治博が、モノづくりの未来や変化への対応を聞いた。

#### トップ対談

#### 強いリーダーシップに期待

井水 4月1日にCEOは経営幹部の誰がリーダーになるか、このあたり、山口賢治社長をCEOにする新たな経営体制をスタートさせた。産業界はIoT（モノのインターネット）や人工知能（AI）の普及で変革期を迎えている。こうした技術で製造現場はどのように変わり、工作機械や産業用ロボットといった工場自動化（FA）はどのように進化するのか。世界の製造業に多くのFA機器を納めるファナックの稲葉善治会長に、日刊工業新聞社社長の井水治博が、モノづくりの未来や変化への対応を聞いた。



日刊工業新聞社 井水 治博 社長

稲葉 交代は自然な流れです。山口は2016年に社長に就任し、慣れるのに十分な経験を積みました。また当社は経営方針がはっきりしており、ある意味で

#### IoTでモノづくりが変化

井水 17年に他社に先駆けて工場用IoTプラットフォーム「FIELD system（フィールドシステム）」の運用を国内で開始されました。19年には米国、20年には欧州での展開も予定されています。

#### AIでベテランの技能再現

稲葉 当社の工場では工作機械が約1000台、ロボットが4000台以上稼働しています。まずは自社工場でフィールドシステムを応用するほか、一部のお客様さまにも導入いただき

井水 AI技術の可能性は、例えば刃物が摩耗して鈍くなると、削ったものがこれまでと同じ品質になるように力を加減する。従来はプログラム通りにしか動かなかったのが、人と同じような考え方で削れるようになります。しかも1台の工作機械が学習すると、IoTで機械をつなげば同じ技能を瞬時に獲得できます。ベテランの技術を100人育てるのは大変ですが、AIは1台学習するだけで同じ技能を何万台も同時に共有する事ができます。こうしたスピード感も大きな変革の因になると考えています。

井水 そうするにAIの世界

稲葉 将来はこうした方向に向かうでしょう。このためAIで何をどのように学習させたかが企業にとって非常に大事な財産になります。そのため情報セキュリティが非常に重要になります。井水 本日はありがとうございました。



ファナック 稲葉 善治 会長

## ファナックの新商品

**FA** 更に進化したファナックの世界標準 CNC Factory Automation

Series 30i/31i/32i/35i-MODEL B      Series 0i-MODEL F Plus

αi-B/βi-B series SERVO      FIBER LASER FF6000i-MODEL A

**ROBOT** 製造を革新する新世代ロボット

CR-35iA      SR-3iA      CR-14iA/L

ARC Mate 120iD      R-2000iC/210F

**ROBOMACHINE** 加工性能、稼働率、使いやすさを追求するロボマシン

ROBONANO α-PRIMA      ROBODRILL α-DI series      ROBOCUT α-OI series      ROBOSHOT α-SIA series



**FIELD system** FANUC Intelligent Edge Link & Drive system つながる 見える 考える 動かす

**Smart Machine Smart Factory** 製造現場の全ての生産機器を接続し、情報を集約して生産性の向上と止まらない工場を目指します。

アプリで見える、考える、動かす

**SERVICE** 世界に260以上のサービス拠点 108ヶ国でサポート

**Service First** ファナック「サービスファースト」の精神のもと、世界に260以上のサービス拠点を置き、108ヶ国のファナック商品を生涯保守いたします。

生涯保守

Service Site